



仲の良い母里一家。11月にはもう一人、家族が増えます



母里さんの自宅の庭の一角で家庭菜園



母里家では、今年はブドウが大豊作です

散歩の終わりに

夕刻、秋津川を渡る川風も少し涼しく感じます。川岸を大好きなママと散歩していたのは、3歳になる柴犬の笠毛まるこちゃんです。人なつこく、カメラを向けると小首をかしげる様子が愛くるしくてたまりません。まるこちゃんの好物は焼き芋だそうです。

今日の出会いに感謝。



ずらりと並んだ5人きょうだい
 篠原さんの趣味は写真です。旅行先の景色を美しく残しておきたいと、独学で始めたそうです。
 本紙今月号の表紙撮影も、喜んで引き受けてくれました。表紙モデルは、篠原さんと交流を育むご近所の母里さん一家の5人きょうだいです。
 夕刻、飯田山をバックにきょうだいがずらり。篠原さんがカメラ越しに「みくんないい笑顔だねえ」と声を掛けると、どの子からもうれしそうな笑

顔がこぼれます。
 日ごろから子どもたちを、自分の孫のようにかわいがっているという篠原さん夫婦。晴美さんの夫の功さん(76)も撮影の様子をそつと見守ります。
 さて、「母の里」と書いて「もり」と読むという名字だけに、子宝に恵まれた母里さん一家。11月にさらに6人目の三男が生まれるそうです。
 「7年前にここに移住しました。篠原さんを始め、近所の方々にはとてもよくしていただいています。自宅の敷地の家庭菜園は、ほとんど近所の方が手入れをしてくださいます。私たちは食べるだけ。ここには、親戚がたくさん(34)がうれしそうに笑いました。」



広報ましきの表紙を撮影する篠原さんと母里きょうだい



「馬水南区かわら版」の編集長の篠原さん



篠原さんの写真集には旅先の風景や山野草が収められています